

赤潮発生状況速報（第1号）

福岡県水産海洋技術センター 漁業環境課

お問い合わせ先：092-806-0884

調査年月日 令和3年5月25～26日

通報日 令和3年5月26日

(1)発生日時

令和3年5月25日～

(6) 漁業被害

活間の魚介類のへい死

(2)発生海域

福岡湾奥部

(7)その他

ラフィド藻類 (*Heterosigma akashiwo*) の赤潮は有害で、海水 1ml あたり数万細胞を超すと魚類等がへい死するおそれがあります。

また、船溜内では酸素濃度も低下しており、魚介類のへい死が確認されていますので、活間内や蓄養中の魚介類の状態に十分注意してください。

(3)発生状況

伊崎船溜、姪浜船溜で着色

(4)水色

くらいきみのだいだい (24 番)

(5)優先種および密度 (Cells/ml)

ラフィド藻類 (*Heterosigma akashiwo*)
最大密度 32,500cells/ml (伊崎船溜 5/26)
4,750cells/ml (姪浜船溜 5/25)

(8)参考図

ラフィド藻類 (*Heterosigma akashiwo*) 最大密度 32,500cells/ml

